

| 事業名 | 開催期日 | 開催場所 | 参加者数 | 研究主題 |
|------------------|------------|-----------|------|----------------------------|
| 理科部会総会及び研究大会 | 48.8.24～25 | 富岡町富岡高 | 150人 | 新教育課程の展開ならびに実践 |
| 福島県高等学校視聴覚教育研究大会 | 48.9.17～18 | いわき市湯本高 | 150 | 高校における視聴覚教育実践の諸問題 |
| 英語部会総会及び研究大会 | 48.9.12～13 | いわき市磐城高 | 180 | カリキュラム改訂に伴う諸問題 |
| 数学部会総会及び研究大会 | 48.10.8～9 | 原町市相馬農高 | 150 | 新教育課程をふまえての現代化をどうすすめたらよいか。 |
| 数学部会会津地区中・高連絡会 | 48.5.16 | 喜多方市喜多方商 | 30 | 中・高数学教育の接点について |
| 視聴覚部会特別研修会 | 48.6.15 | 福島市福祉会館 | 30 | 視聴覚ライブラリー運営と利用について |
| やきもの実技講習会 | 48.8. | 福島市教育センター | 30 | 陶芸の釉の焼成について |
| 実技講習会（音楽） | 48.12.6 | 福島市 | 50 | ポピュラー音楽の取扱いについて |
| 数学科コンピューター講習会 | 48.7.24～26 | 福島市教育センター | 30 | コンピューターの取扱いについて |
| デッサン実技研修会 | 48.7.21～22 | 福島市福高 | 30 | デッサンの基本について |

11. 福島県市町村教育委員会連絡協議会

(1) 財政および組織の状況

| 役職名 | 氏名 | 在職市町村教委名 | 会員数 | 昭和48年度決算額 | 左のうち県費補助額 |
|------|-------|-----------|------|------------|-----------|
| 会長 | 阿部 信 | 福島市教育委員会 | 450人 | 3,449,633円 | 950,000円 |
| 副会長 | 星 吉 一 | 下郷町教育委員会 | | | |
| " | 牛渡 恕 | 原町市教育委員会 | | | |
| 監事 | 橋本 篤世 | 三春町教育委員会 | | | |
| " | 鳴瀬 寛爾 | 喜多方市教育委員会 | | | |
| " | 青木 一雄 | 楢葉町教育委員会 | | | |
| 事務局長 | 平山 正秋 | 県教育庁総務課長 | | | |

(2) 事業の概要

| 事業名 | 開催期日 | 開催場所 | 参加者数 | 研究主題 |
|---------------|----------------------------------|--|----------------------|--|
| 1. 教育委員大会 | 48.10.16 | いわき市平市民会館 | 560人 | <p>○当面する教育行政の諸問題についての研究協議</p> <ol style="list-style-type: none"> 標準法改正について 幼児教育、特殊教育の振興について 社会教育、社会体育、スポーツ等の施設整備について 市町村教育委員会の組織の充実について <p>○講演 宝石あれこれ 東北大学教授 砂川 一郎</p> |
| 2. 教育長研修会 | 48.11.28～29 | 福島市飯坂町あづま荘 | 90 | <p>○学校経営の現代化を促進するための教育委員会の指導はいかにあるべきか。</p> <p>○生がい教育の立場から多様化・高度化の要求にふさわしい社会教育行政基盤充実をどのようにすればよいか</p> <p>○教職員人事の計画交流を推進するにはどうしたらよいか。</p> <p>○教材備品の教科別設備の実態とその考察について</p> |
| 3. 事務局職員研修会 | 48.7.26～27 48.8.1～2 48.6～7 | 会津方部柳津町 浜方部富岡町 県中・県南方部埴町 県北方部福島市飯坂町 | 40 45 35 40 | <p>○当面する教育行政上の諸問題</p> <p>○地教行法上における市町村教育委員会の問題点</p> <p>○市町村教育委員会の予算編成ならびに栄典事務について</p> |
| 4. 地方連絡協議会会長会 | | 福島市飯坂町あづま荘 | 16 | <p>○昭和49年度市町村教育予算問題について</p> <p>○市町村教育委員会事務局組織の充実について</p> |